

パキスタン国シンド州におけるインフォーマルセクターの女性家内労働者の生計向上および生活改善プロジェクト



当プロジェクトの通称 Light-F (Livelihood Improvement for Growth and Transformation of Female) ロゴは、パキスタンで、生命、真実、再生力を象徴するたいまつをあしらっています。パキスタンの女性たちの炎のように力強い上昇を願って作りました。

プロジェクトニュースレター第4号(2021年5月)



女性の正規雇用促進に向けた啓発ビデオを作成しました。[こちらでご覧頂けます。](#)

女性の職業選択の多様化を目指して～正規雇用促進活動～

パキスタンでは女性の職業機会が極端に限られているのが現状です。地域や階層によっては自由な外出も許されない家庭もあり、多くの女性が家でできる仕事で家計を支えています。当プロジェクトは、このような家内労働をしている女性を対象に生計向上を目指していますが、次世代を担う女性たちは、経済活動や職業選択を多様化させていくことが重要です。そこで現地 NGO と連携して正規雇用促進に向けた様々な活動を実施しています。その活動の一部を以下にご紹介します。

▶ 啓発ビデオの作成

百聞は一見に如かず、映像の力を啓発活動に利用したいと考え、成功事例のビデオを作成しました。1つは現地で積極的に女性を活用している[先進企業の Midas 社](#) (安全装具を制作する企業)におけるグッドプラクティスを紹介するビデオです。同社のセクハラポリシー、入社後の技術訓練、ヘルスケアなどを紹介し、女性を雇用することによるメリットを企業側に啓発することも目的としています。もう一つは、様々な[職業で活躍する女性たちを紹介したビデオ](#)です。警察官、工場のマネージャー、食事のケータリングビジネス起業家など、それまでの苦勞と成功が彼女たちの口で生き生きと語られています。仕事で輝く女性たちの姿が、パキスタンの若い女性たちに刺激と希望を与えることを願っています。

▶ 啓発セミナーの実施

様々な対象者に向けてセミナーを実施しています。企業に対しては、パキスタンの女性の社会進出度合いの他国との比較、国内企業の女性活用事例とそのインパクトなどを紹介し、女性雇用に関する障壁や可能性について議論しました。コミュニティ向けには、青年リーダーを動員してトレーニングし、彼らが各コミュニティでビデオ放映とディスカッションなどを実施する啓発セミナーを実施しました。女性の正規雇用に関する理解を高めるためには、継続的な活動、親世代や男性の巻き込み、アクティビティを取り入れたセッションの実施などが有効であることがわかりました。セミナーの後、外で働くことについて親と話し合ってみたい、という女性がいいたり、娘の教育を継続させたい、と語る母親もいました。

プロジェクト概要

- 案件名:シンド州におけるインフォーマルセクターの女性家内労働者の生計向上および生活改善プロジェクト
- 協力期間:2017年3月～2022年10月
- 相手国機関名:シンド州女性開発局(WDD)
- 上位目標:
女性家内労働者(FHBW)向けの「生計向上ナレッジ・アンド・ツールキット」に含まれるサービスの一部を受けた FHBW の世帯数が増える。
- プロジェクト目標:
官民連携を通じて開発された女性家内労働者世帯の生計向上を目指すツールキット適用が促進される。
- 成果:
 1. ツールキットの適用促進に向けて WDD の能力が強化される。
 2. FHBW 世帯のライフマネジメント能力が向上する。
 3. FHBW 世帯の金融サービスアクセス能力が向上する。
 4. FHBW が収入向上に必要な知識と技術を習得する。
 5. フォーマルセクターへの女性雇用促進の重要性が啓発される。
- 対象地域:カラチ、サッカル



農村女性作成の美しい伝統キルト



今年には高校生に向けたセミナーを地元の私立・公立学校で開始しました。これまで実施してきた正規雇用促進の啓発セッションに加えて、キャリア教育を試行しています。これは①自己理解(周りの人へのインタビューを通じて自分の強みに気付く、関心分野に気づくための診断テストなど)、②職業理解(さまざまな職業を知るセッション)、③啓発的な経験(女性の職業事例を知ることで可能性に気付く)のパートから構成しました。学生さんたちはこれまでキャリアについての話を聞く機会がなかったため、とても関心をもって積極的に参加しています。

これまで実施した啓発セミナーの参加者数は延べ約950人になりました。今後は、活動の内容を正規雇用促進の啓発から、より汎用性がありパキスタンではまだあまり普及していない「キャリア支援・キャリア教育」にシフトし、学生や若年層が、自己特性や、職業の選択肢を理解したうえで、進路や職業を主体的に探索・選択できるようになることを目指していきたいと考えています。



パキスタン版人生ゲームを作成！

プロジェクトでは、正規雇用の場合と家内労働の場合の得られる給与や社会保障などの経済的な違いを遊びながら学べる人生ゲームを作成しました。日本でもおなじみ、子供たちに「お金と希望の大切さ」を伝え続けてきた「人生ゲーム」にヒントを得て、パキスタンの女性が通り得る人生ストーリーをゲームにしました。このゲームを活用して女性たちに正規雇用について考えてもらうセッションを実施し、大盛況！楽しく学ぶことの大切さが伝わってきました。



マスクを販売しています！

プロジェクトでは、コロナの感染拡大で収入機会が失われた対象女性たちの緊急支援として、プロジェクトではマスク制作を指導しました。シンド州の伝統的なブロックプリントーアジュラックの布を使った素敵なデザインです。現在パキスタン国内でネット販売しており人気商品となっています。日本の皆様にもプロジェクトを通じてお届けしています。

5枚セット:1500円(送料込み)

ご購入希望の方は、以下までご連絡宜しくお願い致します。

株式会社 かいほつマネジメント・コンサルティング

本田 Honda.yoshiko@kmcinc.co.jp

03-5791-5083



後記:新型コロナウイルス感染拡大状況は日本もパキスタンもまだ先が見えない混沌とした日々が続いています。日本人のプロジェクトスタッフも最後の現地渡航から1年以上が経ち、現地スタッフと遠隔でやりとりしながら活動を進めています。最初は戸惑いもあったオンラインでの会議、モニタリング、トレーニングなども、今はすっかり手慣れたもの！円滑に進むようになりました。でもやはり現場で裨益者と接し、スタッフとやりとりしないとわからないことは沢山あり、もどかしさを感じます。一日も早く状況が落ち着き、プロジェクトの後半の活動を進めていきたいと切に願う日々です。

シンド州におけるインフォーマルセクターの女性家内労働者の生計向上および生活改善プロジェクト 2021年5月

